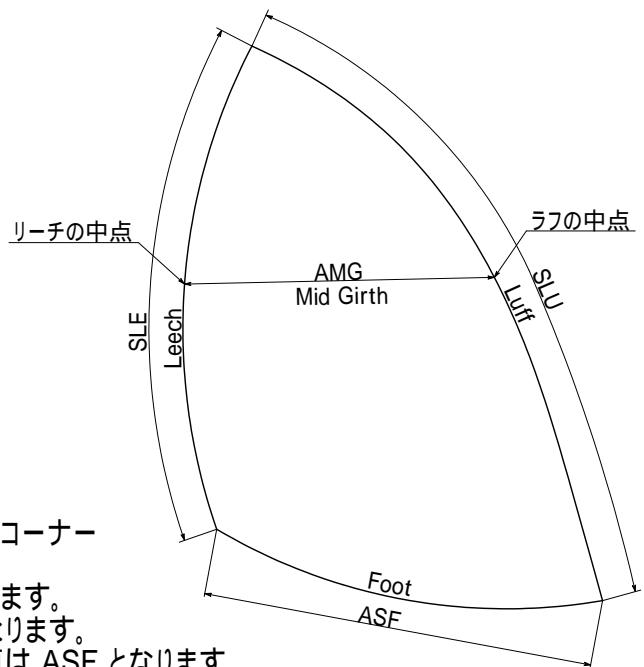


非対称スピinnネーカーの計測方法

Ver.2004.03.18
JSAFハンディキャップ・計測委員会

ORCクラブレーティング用自己計測のための解説です。 詳細で不明の点につきましてはセールメーカー、計測員などにお問合せください。

2002年のルール改正で計測方法などに変更がありましたので、再計測して申告しなおすとレーティング値が変わる場合もあります。また現在の申告値で更に大きなセールを作れる場合もあります。



非対称スピinnネーカーの定義

1. ラフがリーチより5%以上長いこと。
2. ミッドガースがフト長さの75%以上であること。

計測方法

1. ラフ及びリーチはセールのエッジに沿ってヘッドからフトのコーナーまで測ります。
 - a. ラフは長いほうのエッジの長さで、計測値は SLU となります。
 - b. リーチは短いほうのエッジの長さで、計測値は SLE となります。
2. フットはタックとクリューの間を直線的に測ります。計測値は ASF となります。
3. ミッドガースはラフの中点とリーチの中点の間の長さを測ります。計測値は AMG となります。
ラフ、リーチの中点はそれぞれセールを折りたたんでポイントを探します。

計測上の注意点

1. コーナーが丸くなっているなど、局部的に加工されていることがあります、セール本来のエッジ形状を延長した交点で計測してください。
2. セールを広い場所に広げ、計測する部分にシワが無い状態にして測ってください。
3. セールにコントロールロープなどが入っている場合は、全てを緩めた状態で計測してください。
不明なことがある場合はセールメーカーにお問合せください。

申告値とリミット値

1. ラフ・リーチ長さ ASL

$ASL = 0.6 \times SLU + 0.4 \times SLE$ で計算された値が計測値となります。

ラフ長さの下限値(LL)は下記計算値で、上記のASL値がこれを超える場合は上記計算値を申告し、超えない場合この下限値となります。この場合は空欄申告(申告値ナシ)でも良い。

$$LL = 0.95 \times (Ispn^2 + J^2)^{0.5}$$

この値より短い値を申告してもレーティング値は下がりません。

2. スピinnネーカーの幅 AMG

非対称スピinnネーカーの幅として、2003年からミッドガースの値が適用されるようになりました。

ミッドガース(AMG)の下限値は

$$1.75 \times J, 1.75 \times SPL, AMG + (1.75 \times TPS - AMG) / 3$$

の最も大きな値とする。

非対称スピinnネーカーのタックをセンターライン上にとる場合で、AMGの申告値がゼロの場合は $AMG = 1.75 \times TPS$ となります。

AMG計測値が上記リミット値を超えている場合はその値をAMGとして申告します。

3. フット長さ ASF

フット長さ(ASF)の下限値は

$$1.8 \times J, 1.8 \times SPL, ASF + (1.8 \times TPS - ASF) / 3$$

の最も大きな値とする。

非対称スピinnネーカーのタックをセンターライン上にとる場合で、ASFの申告値がゼロの場合は $ASF = 1.8 \times TPS$ となります。

ASF計測値が上記リミット値を超えている場合はその値をASFとして申告します。